

第 61 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

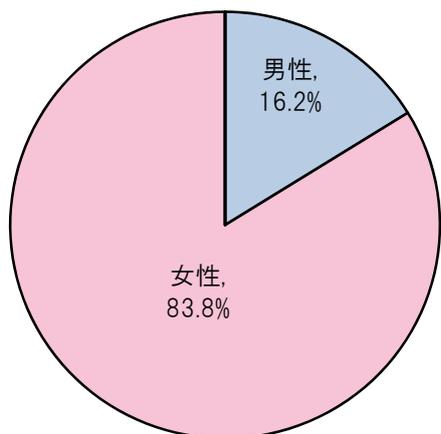
* R1.11.1（金） 実施

会場： TKP ガーデンシティ PREMIUM 天神スカイホール

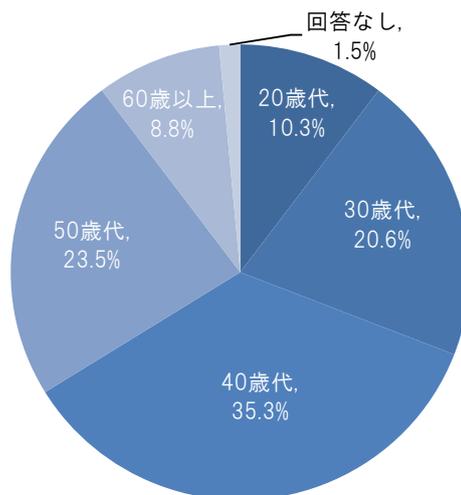
講習会参加者 93 名／アンケート回答者 68 名（回答率 73.1%）

■ あなたご自身についてお伺いします

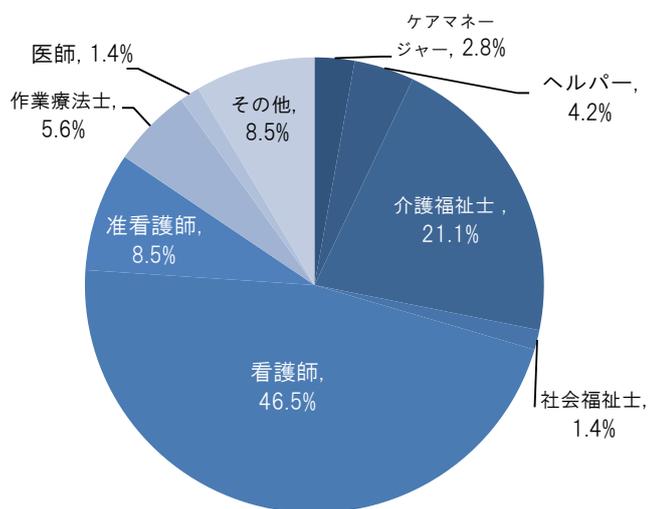
1) 性別



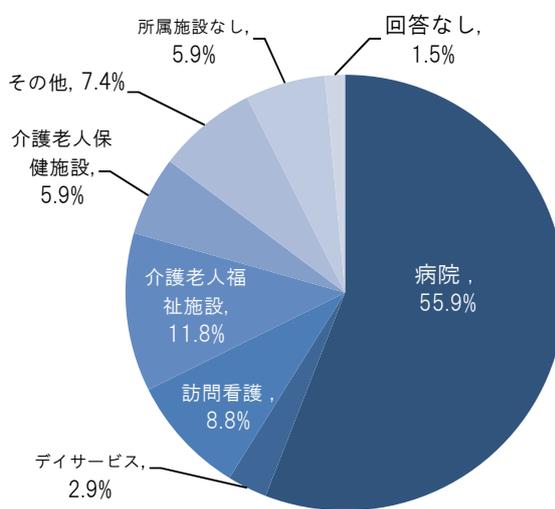
2) 年齢



3) 職種

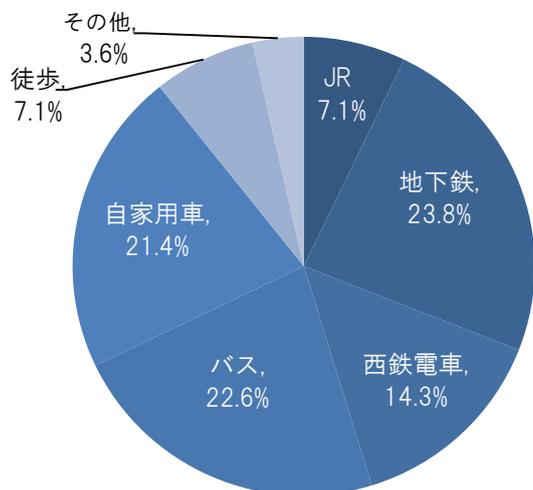


4) 所属施設

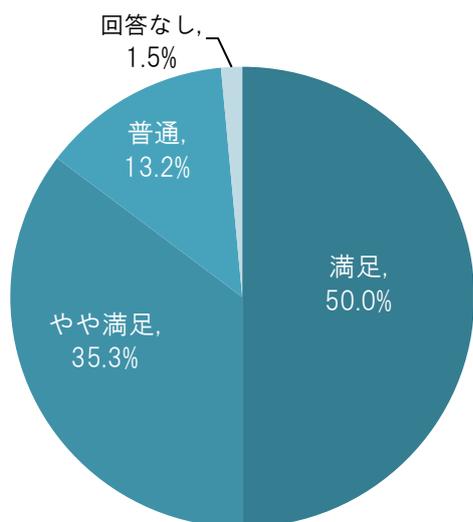


■ 高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

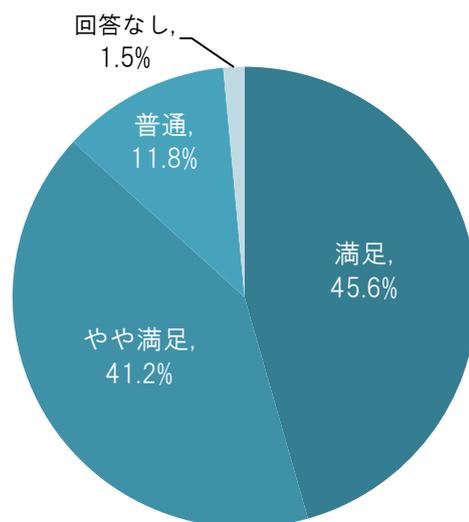
1) ご来場の際に利用された交通機関



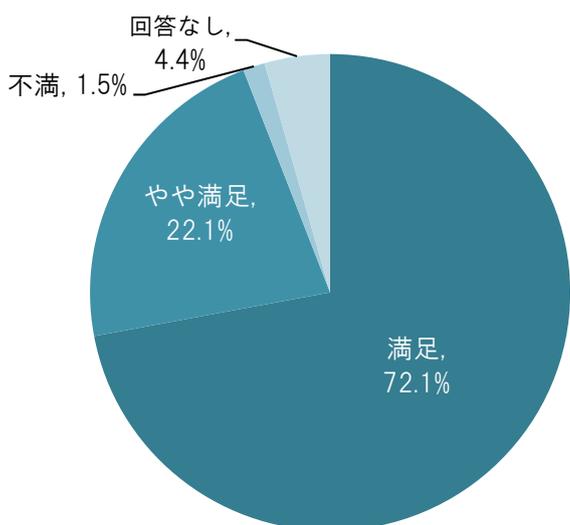
2-1】本日の講習会の内容について
『作業療法士が実践する排泄環境アセスメントと
支援のポイント』



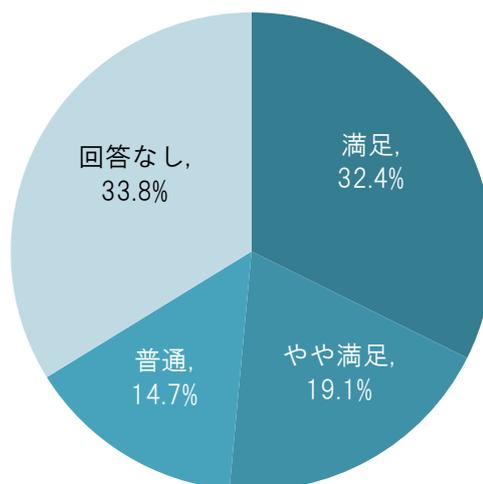
2-2】本日の講習会の内容について
『管理栄養士からみた排便ケア
～退院支援の取り組み～』



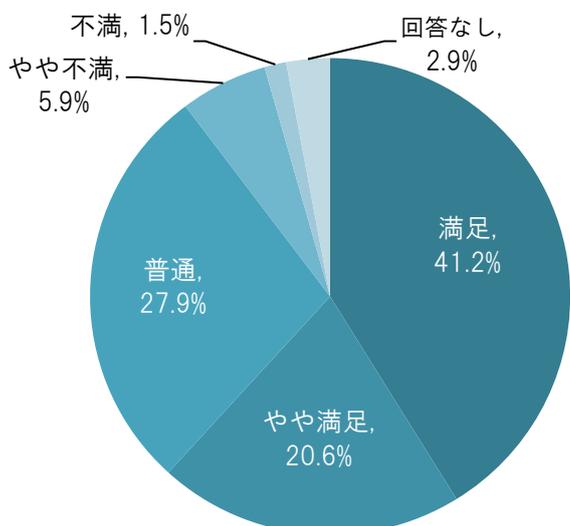
2-3】本日の講習会の内容について
『在宅での排便ケアに関する薬剤の使い方』



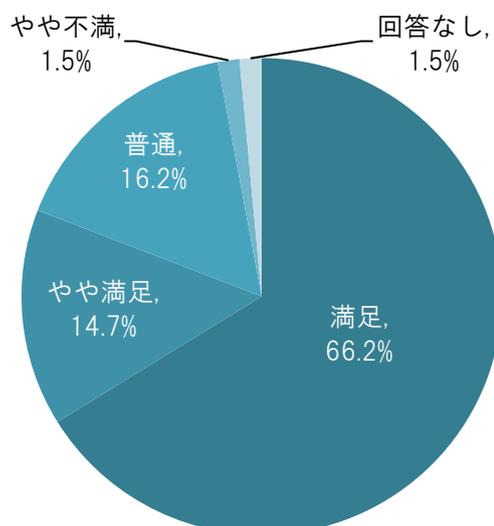
2-4】本日の講習会の内容について
『質問を基に皆さまとフリーディスカッションを
しましょう!』



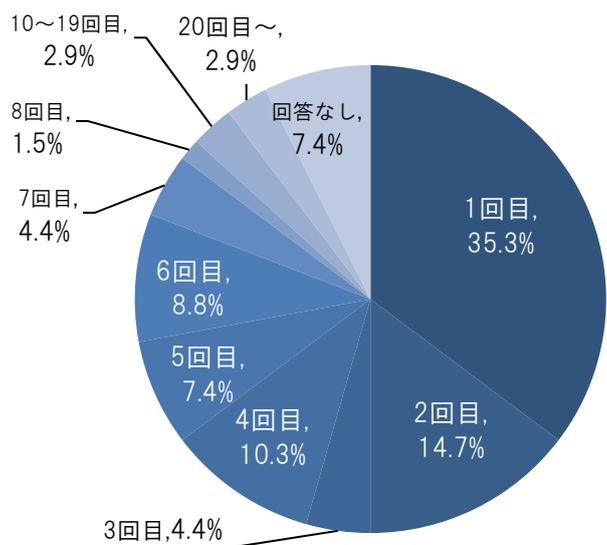
3】本日の講演時間について



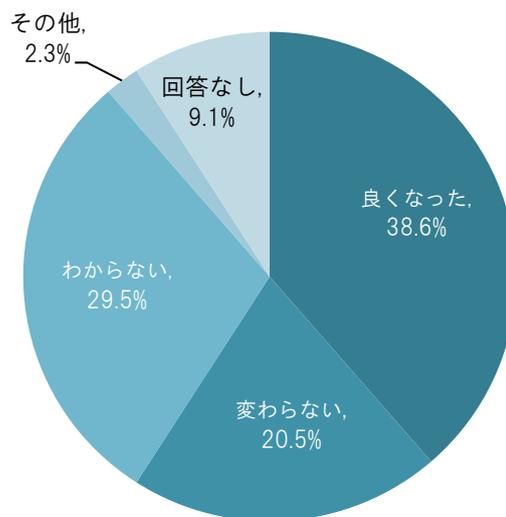
4】本日の会場について



5】今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？



6】複数回参加されている方にお尋ねします。この講習会に参加することで、あなたが所属している施設の排泄管理の状況はよくなりましたか？



6】 皆さんにお尋ねします。排泄管理の状況の改善についてなにかご意見がございましたら、ご記入ください。

- ・ 下剤のコントロールは医師の指示や慣れによる処方や使用で難しい
- ・ 排尿日誌、排便日誌の実例など
- ・ 良くなってきている
- ・ これから変えてゆきたいと思います。
- ・ 下剤については Dr.やナースにも周知徹底を図って欲しい。
- ・ 施設であれば、その方に関わるチームスタッフ全員が排泄管理の状況の改善に向かう事。一部のスタッフが取り組んでも改善にはいたらない。

7】 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

- ・ 在宅での症例
- ・ 自助道具、福祉道具
- ・ ろう便行為の方への対応など
- ・ 糸島医師会 楫西先生の胃ろうとケア等、眠剤について
- ・ 頻尿について
- ・ 認知症の方の頻尿への対応
- ・ 認知症と排泄及び看護 / 本日の講演時間について：足りなかった / 講演 1 環境の大切さが分かりました。聴くことができ良かったです。
- ・ Ns と共に参加し、積極的な姿勢で取り組まれていました。共に取り組んでまいりたいと思います。講演 1 早口で聞きとりにくい所があった。講演 2 わかりやすい図と説明でした。講演 3 排便アセスメントが大変参考になりました。
- ・ 講演 3 が聞きとり辛かった（声の大きさ、強弱）。時間がないため早口になるのであれば時間調整をすべきだと思いました。
- ・ 本日の会場について：やや不満 ビルに入ってエレベーターを探して 3 回乗り降りしましたので。
- ・ 荒木先生のお話がわかりやすくてもっときいてみたいと思いました。
- ・ 排便について OT、NS、栄養士さんから貴重な話がきけてとても良かったです。
- ・ ディスカッション、勉強になりました。
- ・ 貴重なお話をありがとうございました。
- ・ 第 2 部は家庭の都合により不参加です。